# Caplio

# RR1ソフトウェアガイド

### Windows/Macintosh

で使用の前に必ずこの「使用説明書」をお読みの上、 正しくお使いください。

本書をすぐに使用できるように保管してください。



## はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

本書は、本製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。本製品の機能を十分にご活用いただくため、ご使用の前に、本書を最後までお読みください。本書が必要になったとき、すぐに利用できるよう、お読みになった後は、必ず保管してください。

株式会社リコー

### 重 要

- ・大切なデータは、必ずコピー(複製)をとってください。 お客様が操作を誤ったり本製品に異常が発生した場合、データが消失することがありま す。大切なデータは必ずコピー(複製)をとるようにしてください。
- ・お客様が本製品を使用して作成したデータに関し、当社では一切その責任を負えませんの であらかじめご了承ください。
- ・本製品の故障による損害、文書やデータの消失による損害、その他本製品の使用により生 じた損害について当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

#### 著作権について

著作権の目的になっている書籍、雑誌、音楽等の著作物は、個人的または家庭内およびこれに準ずる限られた範囲内で使用する以外、著作者に無断で複写、改変等することは禁じられています。

- ・本書の一部または全部を無断転載することを禁止します。 ©2001 RICOH CO.,LTD.
- ・本書の内容に関しては将来予告なく変更することがあります。
- ・本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きのことがありましたら、巻末をご覧の上ご連絡ください。

Microsoft、MS、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 Apple は、米国 Apple Computer, Inc. の登録商標です。

Macintosh、Mac OS、QuickTime は、米国およびその他の国々で登録された米国 Apple Computer, Inc. の商標です。

会社名、および製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

# このソフトウェアでできること

### 画像、音声、動画の取り込みとカメラへの転送ができます

リコーデジタルカメラとパソコンを接続して、撮影した画像、音声、動画をパソコンに取り込むことができます。また、パソコンに保存されているリコーデジタルカメラの画像、音声、動画ファイルをリコーデジタルカメラに転送することができます。

# 目次

	このソフトウェアでできること1								
	本書の読み方								
Windo	ows 編								
第 1 章	ソフトウェアを準備する								
	収録ソフトウェア9								
	システム環境10								
	ソフトウェアのインストール11								
	ソフトウェアをインストールする11								
	QuickTime をインストールする14								
	ソフトウェアをアンインストールする15								
第2章	カメラとパソコンを接続する								
	USB ケーブルを接続する19								
	カメラ本体とパソコンを USB ケーブルで接続する19								
	USB ケーブルを取り外す20								
第3章	Caplio Utility を使う								
	Caplio Utility の起動と終了21								
	Caplio Utility を起動する21								
	Caplio Utility を終了する22								
	Caplio Utility のボタンの機能22								
	カメラ内のファイルをパソコンに保存する22								
	[カメラからコピー] ボタンで保存する23								
	パソコンに保存したファイルをカメラに転送する25								
	[カメラにコピー] ボタンで転送する25								
	その他の機能								
	撮影者情報の表示と設定(カメラプロパティ)27								
	メモ入力								
第4章	うまくつながらないときは								
	困ったときの対処方法29								
	Caplio RR1 Software (USB ドライバー) の再インストール 32								
	不明なデバイスになった場合の復帰手順について								

### Macintosh 編

第	1	章	ソ	フ	1	ウ	ェア	を準備	備す	-る
---	---	---	---	---	---	---	----	-----	----	----

• • •	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,								
	収録ソフトウェア								
	システム環境	39							
	ソフトウェアのインストール	40							
	Caplio RR1 Software をインストールする	40							
	QuickTime をインストールする								
	ソフトウェアを削除する								
第2章	カメラと Macintosh を接続する								
	USB ケーブルを接続する	45							
	カメラ本体と Macintosh を接続する	45							
	USB ケーブルを取り外す	46							
第3章	Caplio Utility を使う								
	Caplio Utility の起動と終了								
	Caplio Utility を起動する								
	Caplio Utility を終了する								
	Caplio Utility のボタンの機能								
	カメラ内のファイルを Macintosh に保存する								
	[カメラからコピー] ボタンで保存する								
	Macintosh に保存したファイルをカメラに転送する								
	[カメラにコピー] ボタンで転送する								
	索引	53							
	五十音別索引	53							

# 本書の読み方

各使用説明書の内容や本書の読み方、本書で使われているマークなどについて説明します。

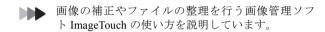
### ■各使用説明書の読み方

#### Windows 環境で操作する方へ

RR1 ソフトウェアガイド (本書) 最初にお読みください



ImageTouch for Windows 使用説明書



#### Macintosh 環境で操作する方へ

RR1 ソフトウェアガイド (本書) 最初にお読みください



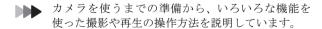
ImageTouch for Macintosh 使用説明書



画像の補正やファイルの整理を行う画像管理ソフト ImageTouch の使い方を説明しています。

#### カメラの使い方を知りたい方へ

使用説明書 Caplio RR1



### ■本書の読み方

#### Windows と Macintosh では別の章で説明しています

必要なソフトウェアを インストールするには Windows: 第1章 ソフトウェアを準備する (P.9) Macintosh: 第1章 ソフトウェアを準備する (P.37) ImageTouch を使えるようにするための準備をします。 また、付属の CD-ROM に収録されたソフトウェアを紹介しています。

カメラとパソコンを接続 するには Windows:第2章 カメラとパソコンを接続する(P.19)
 Macintosh:第2章 カメラと Macintosh を接続する(P.45)
 カメラとパソコンの接続方法を説明します。

Caplio Utility を使うには

Windows: 第3章 Caplio Utility を使う (P.21)
Macintosh: 第3章 Caplio Utility を使う (P.47)
撮影した画像をパソコンに、パソコンに保存された
ファイルをカメラに保存します。

### ■本書の見方

本書中のマークは、次のような意味で使われています。



操作上、注意してほしい事柄や制限事項などを表します。

### 重要

・インストールの途中 で操作を中止した 場合、Windows を再 起動してからイン ストールしなおし てください。



操作の補足説明や知っておいてほしい事柄を表します。



- ・ImageTouch をイン ストールしなかっ た場合 ImageTouch ボタンはアプリ ケーションボタン として機能しま す。
- 本書内の関連する機能や操作の参照ページを表します。
  - P.11「システム環境」
  - 別冊内の関連する機能や操作の参照ページを表します。

### コラム

知っておくと役に立つ情報を表します。

本文中の Windows の画面例は、Windows98 を使用している場合の画面例です。 Macintosh の画面例は、MacOS9 を使用している場合の画面例です。